

(別添) 過去の新入社員タイプ一覧

昭和48年度から平成14年度までは、現代コミュニケーション・センターが命名・発表。

平成23年は東日本大震災の発生により発表を見送った。

入社年度	タイプ	特徴
平成28年度	ドローン型	追い風（就職活動日程や経済状況などのめまぐるしい変化）にあおられたが、なんとか自律飛行を保ち、目標地点に着地（希望の内定を確保）できた者が多かった。さらなる技術革新（スキルアップ）によって、様々な場面での貢献が期待できる。内外ともに社会の転換期にあるため、世界を広く俯瞰できるようになってほしい。なお夜間飛行（深夜残業）や目視外飛行は規制されており、ルールを守った運用や使用者の技量（ワークライフバランスへの配慮や適性の見極め）も必要。
27	消せるボールペン型	見かけはありきたりなボールペンだが、その機能は大きく異なっている。見かけだけで判断して、書き直しができる機能（変化に対応できる柔軟性）を活用しなければもったいない。ただ注意も必要。不用意に熱を入れる（熱血指導する）と、色（個性）が消えてしまったり、使い勝手の良さから酷使しすぎると、インクが切れてしまう（離職してしまう）。
26	自動ブレーキ型	知識豊富で敏感。就職活動も手堅く進め、そこそこの内定を得ると、壁にぶつかる前に活動を終了。何事も安全運転の傾向がある。人を傷つけない安心感はあるが、どこか馬力不足との声も。どんな環境でも自在に運転できるようになるには、高感度センサーを活用した開発（指導、育成）が必要。
25	ロボット掃除機型	一見どれも均一的で区別がつきにくい。部屋の隅々まで効率的に動き回り家事など時間の短縮に役立つ（就職活動期間が2か月短縮されたなかで、効率よく会社訪問をすることが求められた）。しかし段差（プレッシャー）に弱く、たまに行方不明になったり、裏返しになってもがき続けたりすることもある。能力を発揮させるには環境整備（職場のフォローや丁寧な育成）が必要。
24	奇跡の一本松型	今のところは未知数だが、先輩の胸を借りる（接木）などしながらその個性や能力（種子や穂）を育てて行けば、やがてはどんな部署でもやっていける（移植）だろうし、他の仲間とつながって大きく育っていく（松原）だろう。
23	(はやぶさ型)	宇宙探査機「はやぶさ」が7年にもおよぶ長旅から帰還したことが多くの人に感動を与えた。最初は音信不通になったり、制御不能になったりでハラハラさせられるが、長い目で見れば期待した成果をあげることができるだろう。あきらめずに根気よくシグナルを送り続けることが肝心だ。
22	ETC型	性急に関係を築こうとすると直前まで心の「バー」が開かないので、スピードの出し過ぎにご用心。IT活用には長けているが、人との直接的な対話がなくなるのが心配。
21	エコバック型	環境問題（エコ）に関心が強く、節約志向（エコ）で無駄を嫌う傾向があり、折り目正しい。小さくたたためて便利だが、使うときには大きく広げる（育成する）必要がある。
20	カーリング型	働きやすい環境作りとばかりにブラシでこすり続けねば、止まったり方向違いの恐れあり。楽勝就職の一方で先行き不安の試合展開は本人の意志（石）次第。
19	デイトレーダー型	景気回復での大量採用は売り手市場を形成し、就職しても細かい損得勘定でネットを活用して銘柄（会社）を物色し続け、売買を繰り返す（転職）恐れあり。
18	ブログ型	ネット上での交流で、他者に自己認知や共感を求めたがる一方で、他人の評価で萎縮しやすい傾向もあり、暖かい眼差しと共感が育成の鍵。
17	発光ダイオード型	電流を通す（=ちゃんと指導する）と、きれいに光る（=いい仕事をする）が、決して熱くはない（=冷めている）。

入社年度	タイプ	特徴
16	ネットオークション型	ネット上で取引が始まり、良いものには人気殺到しあっさと売れる一方で、PR不足による売れ残りも多数。一方で、ブランド名やアピールに釣られて高値で落札したものの、入手後にアテが外れることもある。
15	カメラ付ケータイ型	その場で瞬時に情報を取り込み発信するセンスや処理能力を持ち、機能も豊富だが、経験や知識がなかなか蓄積されない。また、中高年者にとって使いこなしきれない側面もある。
14	ボディピロー型 (抱き付き枕)	クッション性あり、等身大に近いので気分はいいが、上司・先輩が気ままに扱いすぎると、床に落ちたり(早期退職)、変形しやすいので、素材(新人の質)によっては、いろいろなメンテナンスが必要となる。
13	キシリトールガム型	種類は豊富、価格も手ごろ。清潔イメージで虫歯(不祥事)予防に効果ありそうで、味は大差ない。
12	栄養補助食品型	ビタミンやミネラル(語学力やパソコン活用能力)を豊富に含み、企業の体力増強に役立ちそうだが、直射日光(叱責)に弱く、賞味期限(試用期間)内に効果(ヤル気)が薄れることあり。
11	形態安定シャツ型	防縮性、耐摩耗性の生地(新人)多く、ソフト仕上げで、丸洗い(厳しい研修・指導)OK。但し型崩れ防止アイロン(注意・指示)必要。
10	再生紙型	無理な漂白(社風押し付け)はダイオキシンが出るが、脱墨技術(育成法)の向上次第で新タイプの紙(新入社員)として大いに市場価値あり。
9	ボディシャンプー型	泡立ち(適応性)がよく、香り(個性)を楽しめるが、肌(会社体質)に合わないこともある。石鹸(従来社員)以外に肌を慣らすことも必要。
8	床暖房型	断熱材(評価)をいれないと熱(やる気)が床下(社外)に逃げる。
7	四コママンガ型	理解に時間がかからず傑作もある一方で市場にあふれているので安く調達できる。
6	浄水器型	取り付け不十分だと臭くてまずいが、うまくいけば必需品。
5	もつ鍋型	一見得体知れずで厄介だが、煮ても焼いても食えそう。
4	バーコード型	読み取り機(上司)次第で、迅速・正確・詳細な処理可能。
3	お仕立券付ワイシャツ 型	価格高く仕立てに時間かかり、生地によっては困難。
2	タイヤチェーン型	装着大変だが、装着の具合次第で安全・駆動力 OK。
平成元年度	液晶テレビ型	反応早いが、値段高く色不鮮明。改良次第で可能性大。
昭和 63 年度	養殖ハマチ型	過保護で栄養分高いが、魚らしくピチピチしていない。
62	テレフォンカード型	一定方向に入れないと作動しないし、仕事が終わるとうるさい。
61	日替わり定食型	期待したわりには変わり映えせず、同じ材料の繰り返し。
60	使い捨てカイロ型	もまない熱ならず、扱い方もむずかしい。
59	コピー食品型	外見のみ本物風で手間いらずだが、歯ごたえなく栄養も心配。
58	麻雀牌型	大きさと形同じで並べやすいが、中身はわからず。
57	瞬間湯沸かし器型	新式と旧式の二種類存在し、反応・熱意が正反対。
56	漢方薬型	煎じ方悪ければ、効き目なく副作用生じる。
55	コインロッカー型	小じんまりと画一的で、外見も反応もすべて同じ。
54	お子様ランチ型	何でも揃って綺麗だが、幼さ抜けず歯ごたえなし。
53	カラオケ型	伴奏ばかりで他と音程合わず。不景気な歌に素直。
52	人工芝型	見た目きれいで根が生えず、夜のネオンでよみがえる。
51	たいやきクン型	頭から尾まで過保護のアンコがギッシリ。
50	カモメのジョナサン型	群れから外れやすく上空からしらけた眼で見ている。一方でめざとい。
49	ムーミン型	人畜無害でおとなしいが、大人か子供か得体知れず。
48	パンダ型	おとなしく可愛い、人になつかず世話が大変。

出所：「現代コミュニケーション・センター」〔所長 坂川 山輝夫 氏〕資料より 以上